



講師の松木さん



市地域婦人団体連合会が講演会を開催

国東市地域婦人団体連合会（本多ノリ子会長）主催の講演会が、会員約70名が参加して12月9日(日)午前10時からアストくにさきアグリホールで開催されました。

大分県人権研修講師の松木和美さんが「男女共同参画社会とは？」と題して講演。天津洋子さん浪曲のアトラクションも行われました。



国見町

炭焼き教室

11月27日(火)に竹田津小学校（河野久子校長・児童数46名）の6年生9名が炭焼きの体験学習を行いました。

この日は、午前9時に鬼籠の荒溪山に集まり、地元の天領保存会（松本武義会長・22名）の皆さんの指導で炭窯から炭を出して掃除をした後、炭木の搬入をしたりして汗を流しました。この授業は4年前から総合学習の一環として取り組んでいるもので、指導に当たった松本会長は、「明るく素直な子どもたちに接していると、皆さんから元気をもらって、私たちも頑張ろうという気持ちになります。」と笑顔で話してくれました。作業後は全員で女性会員手作りのだんご汁に舌鼓を打ちました。



(左から)西安岐小学校・重吉喜一郎校長に活動費を贈った小俣安岐町商工会青年部長、安部寿典副部長

国東町・安岐町

安岐町・国東町商工会青年部が「子どもあきんど塾」「小学生商い塾」の決算報告会を開催

安岐町商工会青年部（小俣秀明部長）が西安岐小学校6年生25人と「ふるさと祭り」（11月4日開催）で取り組んだ「子ども商い塾」の決算報告を行いました。班毎に焼き鳥やホットケーキ等を販売した利益143,959円の一部を給与（商品券）として子どもたちに配布。青年部が備品使用料、コーチ料として徴収した30,590円を、活動費として同校に寄附しました。

また、国東町商工会青年部（志丸忠雄部長）も、ふるさとまつり（10月28日開催）で行った商い塾・子ども商店街終了後、参加した町内5小学校をそれぞれ訪問し決算報告会を開催。利益約29万円の一部を参加した子どもたちに給与（商品券）として配分し、一部（9万円）を各校に地域防犯助成金として寄附しました。